

キリンビールとMAYA MAXX

宗衛門町のキリンプラザでは、「ビールを飲みながら」絵を見る事が出来るんです。

いいですか、「絵を見ながら」、ビールを飲むのではないのですよ。どっちでも一緒だって。違うよ。だって絵の見代が700円で、ビールが350円。ほら、絵のほうがビールの倍もする喫茶店や、飲み屋なんてそんなにはないよ。

で、今回ビールを飲みながら見たのは「MAYA MAXX」。といっても、新聞で見てももしろそうなのをやってるなあと思って見にいったんだけど、まあ、おもしろかった。

段ボールに白と黒だけで描かれた「スケルトン(骸骨)」の連作とか、宇宙人とか、ビニールのボクサーの連作や、20号ほどのキャンパスに描かれたボブ・ディランやパンダのポートレートなどいろいろあったけど、他に吉本ばななや原由子の本の装丁とか、なんとなくユ・モアがあるところがいいです。

スケルトンの絵なんか部屋一杯に100点ぐらいあったような気がするけど、みんな何かをされていて、生きている感じで愛嬌がありますね。装丁画の犬の絵なんかもいいです。

「MAYA MAXX」というのは、愛媛県出身の完全日本人で、少し太めであまりカッコよくない。早稲田大学出身だそうです。

(2001/04)

